

2025年度予算概算決定に向け地本交渉を実施 組織・定員や予算確保を求める



秋田市中通6-7-36
全国林野関連労働組合
東北地方本部
発行者 高橋 茂
責任者
TEL 018-832-6957
FAX 018-834-7876

▼書記局予定▲
2月1・2日 地本青年女性委員会春
2月7日 關字習交流会
2月7日 森林労連共済全国理事會等
(2025開催)
2月22日 第20回地本委員会
(2025開催)
2月28日 全国組織財政確立委員会、
全国書記長会議



総務企画部長との地本交渉

地本は、12月9日に「2025年度予算概算決定」に向け、地本三役及び交渉部長による局幹部との地本交渉を実施した。
なお、要求書の内容については、◎2025年度事業予定に關連して、現場実態・署要望に基づく事業を求めるとして4項目、◎組織・要員要求等に關連して、適正な要員配置の実施を求めるとして3項目、◎非常勤職員の労働条件の改善、◎庁舎、宿舍等整備に關連して、職員の見解を踏まえた整備を求めるなど以下1項目、としている。この交渉に向けては、あ

らかじめ10月17日付けで要求書を提出しており、冒頭、当局から回答があり、◎2025年度事業予定については、「各署等の資源状況を踏まえた事業量とる考案を確立するため要員の確保に努め、林野庁に対して業務運営の状況や要員事情を伝えていく」「各種事業実施に係る必要な予算は、経常予算の確保はもとより、補正予算を活用するなど、あらゆる機会を通じて、各事業の予算、庁費、旅費、生活関連経費の確保に努める」、◎組織・要員要求等については、「林野

庁に対して、機会あることに要員事情を伝えており、級別定数などの要員配置や空席ポストの解消に努めていく」、◎庁舎・宿舍等整備については、「地方財務局や地方整備局と調整を図りながら整備を行っている。署等と情報共有を図り適切に対応していく」といった考えが示された。
当局からの回答を踏まえ、土佐交渉部長から意見・確認事項として
●請負事業等について、署等の実行体制だけでなく、請負事業者の体力（実行体制）も大きな問題となっており、無理な積み上げはしないこと。
●豪雨により林道被害が発生しており、事業計画の変更等があるが、組合への説明が必要な案件ではないか。
●非常勤予算と生活関連経費がかなり厳しい状況があるようだが、不足しているといったレベルではなく、当初予算の配分に問題があるのではないかと。支署次長ポストの新設、署等の事業量等を考慮した新設ポストを求めること。
●宿舍の改修、修繕等が担当者次第の対応が見受けられる。要求・要望を集約するため住宅委員会を設置するべきではないか等について、再度、当局的認識を求めた。
当局からは、「署間で事業の調整はあると思うが無理をさせないようにした」と「東北局・署の実情は、

機会あることに本庁に伝えていく」「新規採用者や選考採用者はイメージとして昨年よりは増えるのではないかと」「住宅委員会の設置は必要と考えている」といった認識が示された。
交渉全体を踏まえ、高橋地本委員長から「必要予算は確保する努力を要請する。地本も様々な場面で対応していくので、引き続き、意見交換をしていきたい」「組織・定員についても、確保に向けて対応してもらいたい」と話があり、総務企画部長からは「引き続き、努力していく。本庁に対しては、いろんな場において実情を話していく」「事業の大きい東北に予算は必要と考えている」といった考



地本三役と交渉部長

引続き、来賓挨拶、鏡開きが行われ、田口司連合秋田中央地協議長の前で乾杯がされました。
また、アトラクションとして恒例の大抽選会が行われ、連合秋田と各労働組合・関係団体から提供された景品に大いに盛り上がり、賀詞交換会は終了しました。
昨年の春闘では、平均で県内1万2699円、率にして4.78%の賃上げが実現しました。
連合秋田は今年の春闘において、賃上げ率6%を要求していく方針となっており、林野労組としても、各地域における集会等には積極的に参加するなど取り組んでいきたいと思ひます。



連合秋田 小川会長

連合秋田の新春賀詞交換会が、1月7日、秋田市ホテルメトロポリタン秋田で開催され、加盟する労働組合などから約400人が結集し、林野労組からも、地本役員・本局分会・秋田分会の組合員10名が参加しました。
主催者を代表して、小川純連合秋田会長から、「賃上げの流れを加速させ、すべての働く人の持続的な生活向上を図り、そして、新たなステージを我が国に定着させることを目指している。物価も上がるけど、それ以上に賃金も上がるんだというステージを定着させていくために、皆様のお力添えをお願いしたい」、また、県知事選挙について「構



来賓の皆さん

図がおおむね固まつてきた。構成組織の議論経過や関係団体の動向を踏まえ、早期に方針を明確化してまいりたい」と挨拶がありました。
引続き、来賓挨拶、鏡開きが行われ、田口司連合秋田中央地協議長の前で乾杯がされました。
また、アトラクションとして恒例の大抽選会が行われ、連合秋田と各労働組合・関係団体から提供された景品に大いに盛り上がり、賀詞交換会は終了しました。
昨年の春闘では、平均で県内1万2699円、率にして4.78%の賃上げが実現しました。
連合秋田は今年の春闘において、賃上げ率6%を要求していく方針となっており、林野労組としても、各地域における集会等には積極的に参加するなど取り組んでいきたいと思ひます。

連合秋田 2025 賀詞交換会

「賃上げへの流れを加速」

「源泉」
「103万円の壁」昨年から流行語大賞になるのではと思ふぐらい世間を騒がせた言葉だ（実際はノミネットすらされなかったが...）。103万円の壁とは、税金や社会保険料の負担が生じる年収の境目として6種類ある「年収の壁」の1つであり、103万円から178万円に引上げようとの政策が注目を浴びた。▼パートやアルバイトとして働く本人の年収が103万円を超えると所得税の支払いが発生。また、学生やフリーター等、親の扶養家族になつていない場合は扶養から外れ、扶養者の所得税と住民税が増えることになる。
▼103万円は「基礎控除」と「給与所得控除の最低保障額」の合計で、「働き、生活するうえで最低限必要な費用」だが、1995年から30年近く据え置かれた。▼自民党は、103万円を最低賃金の上昇に併せて1.73倍の178万円に引上げた場合、税収が7.6兆円減少すると曖昧な根拠を示した。確かに財源は大事だが、近年税収は上振れ・予算の使い残り（不用額）が続く、2023年度は約9.4兆円の上振れ・不用額があり、財源は充分。逆に国民から税金を取り過ぎていく。▼引上げの事で取り過ぎた税金が国民に還元され、消費需要が拡大、景気回復に繋がると思ふのだが、自民党は「減税」にはアレルギー反応のごとく拒絶を示す。「増税」路線を突き進み、国民感性和乖離している自民党に、今夏の参議院議員選挙で国民はどのような判断を下すのだろうか。【竹馬】

青年女性委員会 第9回全体学習会を開催

分散会や ソフトバレーで交流



高橋地本青年女性委員長

林野労組東北地本全体学習会を2024年12月14日・15日に開催しました。冒頭、高橋凌青年女性委員長より「本学習会に参加いただきありがとうございます。今集会では各々の職場や生活の実態等を報告しあい、仲間の状況に気づき、討論を深めてほしい。また、本学習会で課題等を、今後控えている局交渉へと繋げてもらいたい。」とい

【分散会、全体交流会】
分散会では3グループに分かれてそれぞれの職場及び

【分散会、全体交流会】
二日目は、スポーツ交流会及び分散会を行いました。スポーツ交流会ではソ

【参加者の感想】
今回の学習会では、退職後などを見据えた投資信託について、投資信託のメリットや各種プランの詳細、申し込みまでの流れなど詳しく知ることができました。今後の資金運用の参考にしたいです。分散会でも各署での組合活動や職場の実態を知り、それらの改善策を出し合うなど今後につなげる交流をすることができました。

【参加者の感想】
学習会では、NISAなどの投資信託について学び、これから来ると思われる結婚、出産、育児などのライフイベントに備えた、

【参加者一同】
参加者一同

【編集委員会からお願ひ】
機関紙「林野労組とうほく」の
記事投稿について

【ろうきん学習会】
今回の学習会では、東北労働金庫 秋田県本部の高橋さん、武藤さんのお二人にお越しいただき、主に「資産形成の必要性」について

【分散会、全体交流会】
本分散会で話し合った内容は、今後控えている局交渉につなげていきたいと思

【参加者の感想】
今回の学習会では、退職後などを見据えた投資信託について、投資信託のメリットや各種プランの詳細、申し込みまでの流れなど詳しく知ることができました。今後の資金運用の参考にしたいです。分散会でも各署での組合活動や職場の実態を知り、それらの改善策を出し合うなど今後につなげる交流をすることができました。

【参加者の感想】
学習会では、NISAなどの投資信託について学び、これから来ると思われる結婚、出産、育児などのライフイベントに備えた、

【参加者一同】
参加者一同

【編集委員会からお願ひ】
機関紙「林野労組とうほく」の
記事投稿について

【分散会、全体交流会】
分散会では3グループに分かれてそれぞれの職場及び

【分散会、全体交流会】
二日目は、スポーツ交流会及び分散会を行いました。スポーツ交流会ではソ

【参加者の感想】
今回の学習会では、退職後などを見据えた投資信託について、投資信託のメリットや各種プランの詳細、申し込みまでの流れなど詳しく知ることができました。今後の資金運用の参考にしたいです。分散会でも各署での組合活動や職場の実態を知り、それらの改善策を出し合うなど今後につなげる交流をすることができました。

【参加者の感想】
学習会では、NISAなどの投資信託について学び、これから来ると思われる結婚、出産、育児などのライフイベントに備えた、

【参加者一同】
参加者一同

【編集委員会からお願ひ】
機関紙「林野労組とうほく」の
記事投稿について



景色を手に嬉しそうな郡司さん (津軽)

【参加者の感想】
今回の学習会では、退職後などを見据えた投資信託について、投資信託のメリットや各種プランの詳細、申し込みまでの流れなど詳しく知ることができました。今後の資金運用の参考にしたいです。分散会でも各署での組合活動や職場の実態を知り、それらの改善策を出し合うなど今後につなげる交流をすることができました。

【参加者の感想】
学習会では、NISAなどの投資信託について学び、これから来ると思われる結婚、出産、育児などのライフイベントに備えた、

【参加者一同】
参加者一同

【編集委員会からお願ひ】
機関紙「林野労組とうほく」の
記事投稿について

人事院 東北事務局長が 由利署を視察

「森林管理署は職務上、職員が直接、現場で作業することが多々あり、急斜面での作業やハチ刺されによる災害等、常に危険と隣り合わせとなっている。また、昨今は熊による被害も発生しており、危険度が増している状況にある」といったこと述べたそうである。

【参加者の感想】
今回の学習会では、退職後などを見据えた投資信託について、投資信託のメリットや各種プランの詳細、申し込みまでの流れなど詳しく知ることができました。今後の資金運用の参考にしたいです。分散会でも各署での組合活動や職場の実態を知り、それらの改善策を出し合うなど今後につなげる交流をすることができました。